

日本薬学会医薬化学部会九州・山口地区  
創薬人育成スクール

# 講演会

本講演会は、企業人が多くのメッセージを直接学生に伝えることで創薬研究の重要性とその魅力を知っていただく目的で日本薬学会医薬化学部会の主催で開催されます。

**日時** 2024年10月17日(木) 12:50~14:20

**会場** 長崎大学薬学部 多目的ホール

**講師** 春元 俊正 先生 (協和キリン株式会社)

**題目** 核酸医薬品におけるドラッグデリバリー技術開発

## 講演内容

核酸医薬は、低分子医薬や抗体医薬等とは異なり、遺伝子に直接作用することで治療効果を発揮する医薬品である。したがって、理論上は全ての分子を標的にすることが可能であり、これまで困難と考えられてきた分子を狙った創薬が可能となる。このような魅力から難治性疾患等に対する研究開発が盛んに行われている。核酸医薬の実用化には、生体内の標的細胞へ効率的に届けるドラッグデリバリー技術の開発が重要な研究課題である。本講義では、核酸医薬の現状ならびに協和キリンが見出した技術の実例を紹介する。

**主催**：日本薬学会医薬化学部会

※ 本講演会は薬学概論Ⅱと創薬プロセス特論Ⅰの講義の一環ですが、興味がある九州・山口地区の方は、どなたでもご参加いただけます。聴講希望の方は、下記までご連絡ください。

連絡先：石原 淳 (jishi@nagasaki-u.ac.jp)